

県政・市政に新しい風を

日本共産党



森川
ヤスエ

鈴鹿市議会議員・党鈴鹿市委員会県政政策責任者



女性の声を県政へ

これまでの市議の活動を通じて三重県政の子育て支援、消えた横断歩道など市民生活の安心安全、そして医療・福祉・介護の分野が置き去りにされていると感じてきました。今後は県政にかかわることで市民生活を応援したいと強く思います。

市議会に日本共産党の3議席を確保し、連携して鈴鹿市民の声を県政へ届けたいと思っています。

【略歴】沖縄県生まれ。日大通信教育部商学部卒。結婚して鈴鹿へ。1975年 日本共産党へ入党、1995年 鈴鹿市議会議員当選、現在6期目。現在は夫と二人暮らし。■矢橋3-10-34 電話 384-3740



高橋
さとつき

党鈴鹿市委員会女性福祉政策責任者



笑顔あふれる鈴鹿へ

【略歴】1970年5月、鈴鹿市生まれ。神戸小学校、神戸中学校、神戸高校卒業。1989年、三重県立公衆衛生学院(歯科衛生士科)入学、1991年歯科衛生士免許を取得。歯科医院で勤務。2008年入党。「中学校給食を実現する会」会長。現在、母と娘の3人と猫2匹暮らし。

■神戸6-5-21 電話 324-8226



はしづめ
まami

鈴鹿市議会議員



今でしょ!!コミバス

コミュニティバス・地域バス実現

【略歴】1951年8月、大阪府泉南郡(現阪南市)生まれ。大阪府立今宮工業高校卒業。1970年 本田技研工業(株)鈴鹿製作所入社、60才まで勤務。1973年入党、職場新聞「ワイパー」編集長など。2015年 鈴鹿市議会議員当選。

■岸岡町 2874-1 電話 386-8561



石田
秀三

鈴鹿市議会議員



市民の声届けて31年

【略歴】1953年鈴鹿市生れ、神戸高校、静岡大人文学部卒。鈴鹿市役所で12年勤務の後、1987年鈴鹿市議に当選、現在8期目。毎議会質問に立ち一般質問125回(本年6月現在)、歴代4人の市長と論戦。1972年日本共産党に入党、現在党鈴鹿市委員長、市議団長。

■伊船町 2751 電話 371-0423



日本共産党
演説会
JAPANESE COMMUNIST PARTY



参議院議員
大門
みきし



党三重県国民運動部長
中川
たみひで

日時：9月16日(日)午後2時～3時半
場所：ジェフリーすずか3Fホール

日本共産党鈴鹿市委員会は、来春の県議会議員選挙に現鈴鹿市議の森川ヤスエ氏を、市議選には現職の石田秀三氏、橋詰圭二氏と、新人の高橋さとつき氏を擁立すると発表しました。

もうガマン
できない!

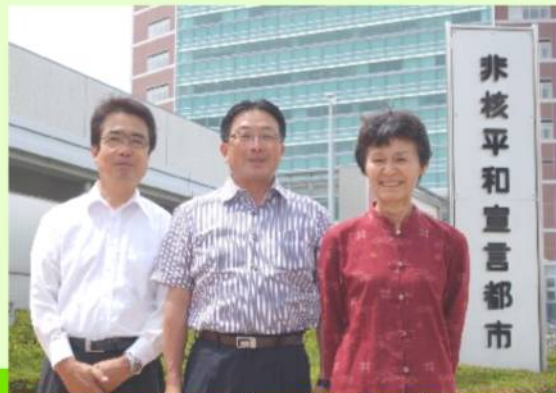
安倍政権の横暴

市民の暮らし守って
がんばっています。

日本共産党鈴鹿市議団

3議席に前進した今期 実現したこと

- 子ども医療費無料化、
中学卒業まで拡大しました。
窓口での無料化は3才(来年度から6才)まで
- 5才児健診、
今年度から本格実施になりました。
- 就学援助の支給、新入学に
間に合う3月支給に改善しました。
- 古くて臭い学校トイレの
改修をすすめました。
- 介護保険料、
基金7億円を繰り入れて
引き上げを抑えました。
- 「消えた横断歩道」など
書き直しをすすめました。
- 生活保護の決定を、
申請から14日以内に改善しました。
- 上下水道料金の過大な値上げに反対し、
上げ幅を半減する案を提案しました。



日本共産党市議団・鈴鹿市庁舎前で



◆ 国民が反対する悪法をゴリ押し

「カジノ」実施法、「働き方」改悪法など、稀代の悪法が続々

◆ 森友・加計の疑惑かくし

ウソ答弁、文書改ざん・隠ぺいなど、安倍夫妻とお友達のために行行政ねじ曲げ

◆ 辺野古新基地、オスプレイ配備の強行

朝鮮半島の平和への動きに逆行、対話より軍事最優先の異常

◆ 憲法9条改悪に執念

ふたたび「戦争できる国」づくりへの道突っ走る



市民と野党の共同で、アベ政治ストップ!

スジ通す日本共産党の前進で